

# 静岡県に於けるビタミンK欠乏性出血症の疫学的調査

静岡赤十字病池小児科 池田 稲穂

小児科入院病床を有する静岡県内の42施設に別紙の如き患者票及びニアミス例票を配布しアンケート調査を行なった。

35施設より回答が得られ表1の如く昭和59年は発症例2例、ニアミス例8例であった。

発症例のうち1例は頭蓋内出血で水頭症を残し他の1例は消化管出血で全治した。

ニアミス例の1例を除いてビタミンKの投与は受けていなかった。

ビタミンK投与を受けたニアミス例は生下時・生後7日目・生後14日目にビタミンK<sub>1</sub>末を夫々

1mg投与されて居り生後7日退院時のヘパラスチン値は32%であった。

表1に見る如く発症例は年々減しているが、ニアミス例と合わせて年間約10例の危険性を持った児のいる事は1カ月健診時にヘパラスチンテストを施行する事の重要性を示唆するものと思われる。

ビタミンK一斉投与により此のニアミス例が減少するか追跡調査を続ける予定である。

表1

乳児ビタミンK欠乏症発症例及びニアミス例

	発症例	ニアミス例	出生数
昭和54年	16		50632
55年	5		47010
56年	9		46742
57年	3	8	46060
58年	1	9	45965
59年	2	9	45641

静岡県乳児ビタミンK欠乏症対策委員会

特殊性乳児ビタミンK欠乏性出血症登録票															
登録番号					病診保科名										
主治医名					登録責任者名										
出血部位	頭蓋内、消化管、皮膚粘膜				診断根拠	臨床的、血液凝固検査									
出生時氏名					出生時										
家族歴(出血傾向)	有	無	栄養	母乳	混合、人工	発症前の状態	下痢	有	無	費用	有	無	抗生剤投与	有	無
出生地	出生した施設名とその所在地 富士市立中央病院				生時住所	市	郡	区町村	出生時体重	2970					
生時	昭和59年8月15日				生下時ビタミンK投与	有 ( mg, 経口, 筋, 静 )									
発症	昭和59年8月15日														
初診	昭和59年8月16日				転院	昭和59年11月19日									
本症例につき特記すべきこと(合併症、その他)															
水頭症															

ニアミス例票

所在地	[Redacted]	
病院名	[Redacted]	
患者名	[Redacted]	
住所	[Redacted]	
1か月健診時検査以前のビタミンK投与の有無	有、無、不明	
1か月健診時検査日	8月3日	ヘパラスチンテスト値(10×F)%
上記以後の検査日	8月3日	00厚4時間后 (44)%
	8月6日	(82)%
	8月8日	(100)%
	8月31日	(100以上)%
再検査までの治療	8月3日	ビタミンK(5)mg 静注・筋注・経口
	月 日	ビタミンK( )mg 静注・筋注・経口
	月 日	ビタミンK( )mg 静注・筋注・経口
症状の有無	有 ( ) 無 ( )	
栄養法	母乳、混合、人工、不明	
その他	(例、抗生剤投与、下痢、高ビリルビン血症等) 入院時検査時 総ビリルビン 5.1 直接 2.5 (59.8.3) (T.B) (D.B) GOT 70 PT 17.7 (25) GPT 34 APTT 89.0 LDH 1350 ALP 987 Fibrinogen LAP 117 240 F-GTP 142	
特記事項	9月28日 検査時 TB 1.5 D.B 1.0 GOT 65 GPT 43 LDH 898 ALP 672 胆汁酸 10μmol/L LAP 85 F-GTP 18 CHO-E 9004 Hepaplastin Test 100%以上 11月20日 TB 1.3 D.B 1.2 GOT 57 GPT 47 LDH 937 ALP 563 LAP 50 F-GTP 5 CHO-E 8866 軽度の肝機能障害あり 現在経過観察中	

↓ **検索用テキスト** OCR(光学的文字認識)ソフト使用 ↓  
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

小児科入院病床を有する静岡県内の 42 施設に別紙の如き患者票及びニアミス例票を配布しアンケート調査を行なった。

35 施設より回答が得られ表 1 の如く昭和 59 年は発症例 2 例, ニアミス例 8 例であった。

発症例のうち 1 例は頭蓋内出血で水頭症を残し他の 1 例は消化管出血で全治した。

ニアミス例の 1 例を除いてビタミン K の投与は受けていなかった。

ビタミン K 投与を受けたニアミス例は生下時・生後 7 日目・生後 14 日目にビタミン K1 末を夫々 1mg 投与されて居り生後 7 日退院時のヘパプラスチン値は 32%であった。